

町長 地価が上がれば固定資産税も上がる。町内でも地価に差がある。舟券売り場と合併は別の問題である。

住民(意見) 舟券売り場と合併は別の問題であり、この場で新潟市と黒崎町の比較の説明を受け、合併する、しないを住民が決めればよい。

住民 ①スケールメリットを活かした整備とは、具体的にはどんな施設を考えているのか。

②この説明会の参加者が少ないので、もう一度アンケートを実施して、その結果により合併問題を進めるべき。

町長 ①理想は、都市と農村の共存できる町づくりであり、地理的優位性を活かした合併ビジョンを考えている。

②いろいろな場で住民の意見は聞いているので、アンケートを取る考えはない。任意の協議会で合併案が詰まったら、再度、説明会を開催するので、その状況で判断したい。

住民 ①合併して、新潟市の高い行政サービス水準に合わせると、町民に新たな負担がかかるのでは。

②合併する理由を、具体的に説明してほしい。広域行政対策課長 ①税金の増加などは考えられるが、合併する時になって、その他の特別な負担金は無いと思われる。

町長 ②生活圏の一体化や時代の流れであり、合併すればスケールメリットを活かして長期的に多額の投資の必要な下水道事業などは、早期実現が期待できる。

住民 ①合併した場合の黒崎町の「地域の役割分担」は何か。

②資料で「余裕のた職員を住民サービス部門へ」とあるが、新たな住民サービスを考えているのか。

③資料には、文化の項目が記載されていないが。

④スケールメリットの解釈は。

⑤対等合併になるのか、新潟市を吸収する合併か。新潟市に吸収される合併か。

⑥どういう状態で、機が熟したと判断して合併するのか。

⑦黒崎町はモーターが無く素晴らしいことだが、合併するようになるのか。

町長 ①黒崎町は黒崎町の良いところを活かし、新潟市は新潟市の良いところを活かしていきたい。道路網の要衝が特色であり、道路ネットワークの形成などで役割を担いたい。

②支所の設置や広報活動の活発化など、いろいろ検討していきたい。

③社会教育や生涯教育も大切と考えている。

④大きな財政や人材をもって難しい事業などを必要。

⑤10倍以上の都市に合併するのだから、明らかに吸収合併だ。町の将来像は都市問題懇談会では田園都市構想だった。吸収されるより自主独立の町、5万人の町づくりを進めてほしい。

⑥新潟市民の感じている黒崎町のイメージは薄く、黒崎町をよく知らない。こんな状況で合併は得策ではない。発展する町というイメージを新潟市民に植えつけてから合併でも遅くない。

⑦過去の例では、財政破綻からの合併が多い。黒崎町は財政問題もなく、新潟市からの合併話でもない。早急に合併する必要はない。

100年の大計を誤ってはいけない。

町長 軌道が敷かれて、突っ走るといっていい話ではない。

①戦略か、どうかは分からないが、前回の町長選挙で公約したアンケートで住民に合併を聞いた。今回の町長選挙では合併を公約して当選したので、前向きに取り組んでいる。

②当選したからには公約が実現するよう、担当課もつくり命をかけて合併を推進している。

③、④アンケートは公平に取って、67パーセントが合併推進との結果となった。その他でもアンケートは実施している。政争が嫌という話は聞いているが、それで合併とは受け止め

効果的にやれるということが、スケールメリットと考えている。

⑤新潟市を中心とした都市圏構築のため町名は無くなるが、他は対等で話し合っているか。

⑥任意の協議会で合併案が詰まったら住民に説明し、合意が得られたという状況が機が熟したと判断したい。

⑦合併したからモーターができるということではなく、住民や地権者の協力で阻止したい。

町長 ①黒崎町は黒崎町の良いところを活かし、新潟市は新潟市の良いところを活かしていきたい。道路網の要衝が特色であり、道路ネットワークの形成などで役割を担いたい。

②支所の設置や広報活動の活発化など、いろいろ検討していきたい。

③社会教育や生涯教育も大切と考えている。

④大きな財政や人材をもって難しい事業などを必要。

⑤10倍以上の都市に合併するのだから、明らかに吸収合併だ。町の将来像は都市問題懇談会では田園都市構想だった。吸収されるより自主独立の町、5万人の町づくりを進めてほしい。

⑥新潟市民の感じている黒崎町のイメージは薄く、黒崎町をよく知らない。こんな状況で合併は得策ではない。発展する町というイメージを新潟市民に植えつけてから合併でも遅くない。

⑦過去の例では、財政破綻からの合併が多い。黒崎町は財政問題もなく、新潟市からの合併話でもない。早急に合併する必要はない。

100年の大計を誤ってはいけない。

町長 軌道が敷かれて、突っ走るといっていい話ではない。

①戦略か、どうかは分からないが、前回の町長選挙で公約したアンケートで住民に合併を聞いた。今回の町長選挙では合併を公約して当選したので、前向きに取り組んでいる。

②当選したからには公約が実現するよう、担当課もつくり命をかけて合併を推進している。

③、④アンケートは公平に取って、67パーセントが合併推進との結果となった。その他でもアンケートは実施している。政争が嫌という話は聞いているが、それで合併とは受け止め



住民 ①町は百年の伝統を活かした町づくりをしてほしい。

②第3次黒崎町総合計画を総括すると、合併となるのか。

③第4次黒崎町総合計画は、合併を前提とした計画となるのか。

④50万人都市や環日本海の拠点都市が、住民の暮らしの向上にどう役立つのか。

⑤合併すれば町長の言っている共助、共存、共栄の理念は無くなり、上意下達となってしまふ。

⑥合併してスケールメリットを活かすより、合併しないで自主性を持った広域行政を進めるべき。

町長 ①生活圏は一体化している。合併は時代の流れであり、合併しても黒崎町の伝統は生きていく。

②、③第3次黒崎町総合計画は努力してきた。時代の変化に対応した第4次黒崎町総合計画は合併する、しないに関係なく策定しなければならぬ。

④50万人都市は、国際化に対応した時代の流れで町長 選挙用語ではない。大切な要望として受け止める。

住民 ①合併の決定は、町議会で決めるのか、住民投票で決めるのか。

②合併アンケートの内容は。

広域行政対策課長 ①町議会の過半数で決まる。

②配布した資料にも載せてあり、広報でも知らせるとおり。

住民 ①周辺市町村と合同合併なら賛成するが、単独合併は反対する。新潟市は中心部に重点的に投資しなければならないから、合併したら黒崎町には多くの投資は無理ではないか。

②もっと町を良くしてから、合併してほしい。

③町長に直言する職員がいないので、判断を誤って間違った方向に行政が進まないようにしてほしい。

町長 ①そういう意見もあり、新潟市は積極的に合併に取り組みという話も聞いている。

②公園や公民館などの施設が良くなるという判断で、合併をどう考えてほしい。

③そういうことは無い。助役をトップとして職員は総意を結集している。

住民 都市問題懇談会で5万人都市と言っているが、現実と結びついていない。町長は新潟市にはかり行って、県へは行かないのでは。